

専門科目 米英地域研究 (3 枚のうち / 枚目)

I. 以下の文章を読んで設問に答えなさい。

(著作権の関係上、省略します。)

2017年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第1期募集）
国際学専攻【 一 般 選 抜 】

専門科目 米英地域研究

（ 3 枚のうち 2 枚目）

（著作権の関係上、省略します。）

Adapted from Jonathan Lemkin. "Archetypal Landscapes and *Jaws*." In Charles L. P. Silet, ed. *The Films of Steven Spielberg: Critical Essays*. Oxford: Scarecrow Press, Inc., 2002. 10-12 (注番号は省略した)

問1. Lemkinの主張によれば、映画*JAWS* (1975)の登場人物QuintとHooperはどのような点で似ていると言えるでしょうか。また、主人公Brodyはこの2人とどのような意味で異なるのでしょうか。

問2. 枠内の文章を要約してください。

問3. 映画*JAWS*に登場する人食いサメはLemkinが主張するものの他に、どのような意味を持ちうるでしょうか。任意の観点から論じてください。

専門科目 米英地域研究

（ 3 枚のうち 3 枚目）

Ⅱ. 以下の用語のうち、4つを選んで、各200字以内で説明しなさい。

- ①元型 (archetypes)
- ②集合的無意識 (collective unconscious)
- ③欲動 (drive)
- ④抑圧 (repression)
- ⑤心的外傷 (trauma)
- ⑥イコノロジー (iconology)
- ⑦イコノグラフィ (iconography)

Ⅲ. 「映画とシンボル」というタイトルで、500字以内の文章を書きなさい。

2017年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第1期募集）
国際学専攻【 一 般 選 抜 】

専門科目 ヨーロッパ地域研究 （ 2 枚のうち 1 枚目）

- I. 以下は北アフリカのある国の女性団体元会長のインタビュー(2006年)の一部です。これを読んで設問に答えてください。

（著作権の関係上、省略します。）

« Entretien avec Leïla Rhiwi », *Les Clés de l'actualité* no.656, 9-15 mars 2006, p.IV

問1 下線部(1), (2)を訳してください。

問2 この文章をふまえて、この国の現在の女性の地位、その将来的展望について自らの知るところ、考えるところを述べて下さい。

2017年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第1期募集）
国際学専攻【 一般選抜 】

専門科目 ヨーロッパ地域研究 （ 2 枚のうち 2 枚目）

- II. 「植民地主義の時代にはイギリスに次ぐ大植民地帝国を築き上げたフランスが、植民地化の道具とも言えるその国語、フランス語の使用される空間を今日 Francophonie と呼び、そこでは民主主義的統治、人権など人類の普遍的価値と目されるものが共有されると称する。これは矛盾または一種の偽善ではないだろうか」

この疑問に対して、自らの信ずるところを実例をあげながら論じてください。

専門科目 国際関係学 （ 1枚のうち 1枚目）

以下の3問すべてに回答しなさい。

- 問1. グローバル化する国際社会において解決が求められる課題を列挙したうえで、そのうち1つの項目について詳しく論じなさい。その際、グローバル化がその課題に対してどのような影響を及ぼしているかについて考察しなさい。（40点）
- 問2. 現在、世界では、様々な地域で様々な民族問題が勃発しており、多民族国家で国民統合や民主化を行うことは容易なことではない。その要因にはどのようなものがあるか、また、なぜ民族紛争にまで至るのかを説明しなさい。（30点）
- 問3. 以下の5つのキーワードから2つ選び、それぞれ英語で概説しなさい。（各15点）

Responsibility to protect

Hegemony

Economic interdependence

Empowerment

Multilateralism

国際学専攻【 外国人留学生特別選抜 】

専門科目 日本語教育学・日本語学・日本文化学 （2枚のうち1枚目）

I. 用語選択問題

次の用語から、5問を選択して答えなさい。ただし、5問のうち3問は、自分の専門分野から選びなさい。また、必ず5問選択し、6問以上選択してはいけません。

A : 日本語教育学・日本語学

- | | |
|----------------------|-----------------|
| (1) Can-do statement | (6) 属性形容詞と感情形容詞 |
| (2) コミュニケーション・ストラテジー | (7) 直示 (deixis) |
| (3) ミニマル・ペア | (8) 役割語 |
| (4) 臨界期仮説 | (9) 専門家アクセント |
| (5) 中間言語 | (10) ポライトネス |

B : 日本文化学

- (11) 草木成仏
- (12) 『日本人とユダヤ人』
- (13) 『中朝事実』
- (14) 『日本封じ込め』
- (15) 『日米逆転』

国際学専攻【 外国人留学生特別選抜 】

専門科目 日本語教育学・日本語学・日本文化学 （2枚のうち2枚目）

II. 論述問題

以下の問題については、大学院で専門としたい分野に応じて、「日本語教育学」か「日本語学」を専門としたい人は「A：日本語教育学・日本語学」の4問から2問を選択し、「日本文化学」を専門としたい人は「B：日本文化学」の2問すべてに答えなさい。

なお、解答にあたっては、それぞれに1枚の解答用紙を用いること。

A：日本語教育学・日本語学

1. 英語を母語とする日本語学習者が次のような発話をしました。「(Bさんが持っている花を見ながら) わあ、Bさん、あれはきれいな花ですね」。なぜこのような誤用が生じたと考えられるか、学習者の母語の規則について言及しながら、説明しなさい。さらに、この学習者にどのように説明して正用に導くか、学習者に話すように書きなさい。
2. 日本語教育における日本語教師の役割について、これまでの変化も含めて、多面的に論じなさい。
3. 言語表現の曖昧さは、いくつかの異なる要因によって生まれます。「大きな家の窓」、「適当な答え」、「山田の本」という3つの表現を例として、それぞれどのような点で曖昧であるかを説明しなさい。
4. 若者語が生まれる背景には、時代を超えて存在する若者の意識が影響していると考えられる。その意識に言及しつつ、若者語の使用目的（機能）について知るところを説明しなさい。

B：日本文化学

1. 土居健郎『甘えの構造』の問題点を述べなさい。
2. 日本人の他界観を歴史的に論じなさい。